

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	水辺と親しむ観光交流拠点形成														
計画の期間	平成 2 7 年度 ~ 平成 3 1 年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○			
交付対象	網走市														
計画の目標	快適な港湾空間を形成し、周辺と一体となった市民や観光客に魅力ある水辺を提供する。														
全体事業費（百万円）		合計（ A + B + C + D ）		72	A	72	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（ H27当初 ）		（ H31末 ）
1	緑地整備により快適な港湾空間の形成を行い、港湾を利用する市民や観光客に憩いの場を提供する。			
	モヨロ地区の緑地整備による快適な港湾空間の増加率	0%	70%	100%
	快適な港湾空間の増加率 = （ 快適な港湾空間が形成された面積（ 5,000m2 ） ） / （ 快適な港湾空間の計画面積（ 5,000m2 ） ）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
港湾事業	A02-001	港湾	北海 道	網走市	直接	網走市	重要	建設	網走港〔モヨロ地区〕緑 地整備事業	緑地整備A=5,000m2	網走港モヨロ地 区	■	■	■	■	■	72		未策定	
												小計						72		
												合計						72		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
網走市役所建設港湾部内で実施	事業終了後、令和7年10月
	公表の方法
	網走市ホームページ
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	緑地整備により快適な港湾空間の形成を行い、港湾を利用する市民や観光客に憩いの場を提供することが出来た。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	快適な港湾空間の増加率 = （ 快適な港湾空間が形成された面積（ 5,000m2 ） ） / （ 快適な港湾空間の計画面積（ 5,000m2 ） ）		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	